

【機密性1】
記者会見 配布資料
令和6年12月6日（金）
総務企画部
オープンシティ・プロモーション室

定例記者会見 市長コメント（概要）

①令和6年12月釜石市議会定例会付議事件について 資料 1-1

12月9日に招集する定例会に付議する事件は、40件。

内訳は、報告14件、専決処分1件、条例11件、予算5件、その他の議案9件。

損害賠償事件に関する専決処分の報告が14件となっているが、このうち13件については、過去（平成28年から令和5年まで）に専決処分を行い未報告の案件が判明したため、今議会に報告するもの。

条例は、岩手県人事委員会の勧告を参考として、一般職の職員及び定年前再任用短時間勤務職員の給料表の改正等に伴い、条例の一部を改正する「釜石市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」、組織機構の見直しに伴い、関係条例の一部を改正する「釜石市部等設置条例等の一部を改正する条例」などを提案する。

今議会に提案する補正予算は、一般会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療事業特別会計、介護保険事業特別会計、公共下水道事業会計の5件である。

資料1-3「予算の概要と主要事業」の1ページ、一般会計の補正額は1億5,220万円の減額で、補正後の予算額を231億500万円としたもの。

岩手県人事委員会勧告に基づく給与改定による人件費の調整や事業費の年間所要額の見直しに基づく調整などを計上するとともに、来年度の事業の早期執行を図るための債務負担行為の設定などを行っている。

今回提案する予算のうち、主要な事業を説明する。

資料3ページ、番号1の「三陸鉄道運営支援事業」、予算額390万9千円は、令和6年台風第5号により大きな被害を受けた三陸鉄道施設の災害復旧事業に係る工事費を支援しようとするもの。

番号2の「福祉灯油購入費助成事業」、3,204万6千円は、県の助成制度を活用しながら、低所得世帯に対し、灯油、電気、ガス等のほか、冬季の生活を支える防寒用品や雑貨類等の購入費の一部を支援し、原油価格・物価高騰等による経済的負担の軽減を図ろうとするもの。

番号3の債務負担行為、「住宅用地維持補修費」、限度額4,800万円は、令和5年11月に崩

落した唐丹町小白浜地区の擁壁について、市民生活の安心安全を確保するため、補修等対策工事を実施しようとするもの。

その他の議案では、「損害賠償事件に関する和解及びこれに伴う損害賠償の額を定めることに関する追認の議決」1件、「指定管理者の指定に関する議決」5件、「市道路線の認定に関する議決」1件などを提案する。

なお、「損害賠償事件に関する和解及びこれに伴う損害賠償の額を定めることに関し追認の議決を求めることについて」は、平成28年8月30日に発生した市有地内における車両損傷事故に係る損害賠償事件について、本来、必要な和解及びこれに伴う損害賠償の額を定める議決を得ていなかったことから、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、議会の追認による議決を求めるもの。

本件、並びに専決処分を行い議会に対し未報告であった13件については、去る10月18日に開催された令和6年10月釜石市議会臨時会に「財産の取得に関し追認の議決」を提案する運びとなった反省を踏まえて、再発防止を徹底するため、「地方自治法第96条第1項各号に規定するすべての議決事項」を再確認し、判明したもの。

これらの事務手続きに疎漏が生じてしまったことを深く反省し、今後、このようなことが二度と起こらないよう、再発防止策を講じるとともに、職員の資質向上に取り組み、適正な事務処理の徹底を図る。